

喜多方 南町 2850プロジェクト 2019

「市が立ち、人や物や情報が集まった」小田付地区の成り立ちを再構築する



- ▶ そうじ大作戦！ 7月31日(水)、8月1日(木)
- ▶ 水場大作戦！ 8月29日(木)、8月30日(金)
- ▶ 市場大作戦！ 8月31日(土)

参加者大募集！

2019年度公益信託うつくしま基金助成事業

水場を作る、水場で遊ぶ キタ美

喜多方市小田付地区は江戸から昭和にかけてできた古い街並みが印象的な通りで、平成 30 年度に文化庁より「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されました。その通りの一角にある南町 2850 番地の建物群は、長く空き家となり荒廃化・老朽化が進む中、東日本大震災の強い揺れで一部が崩壊。所有者の理解のもと地元有志らでつくる町衆会が中心となって維持管理していかかわら、喜多方桐桜高校の生徒や喜多方を訪れるアーティストらと協力して、地域の文化的・教育的な拠点の一つとして整備が進められてきました。

「南町 2850 プロジェクト 2019」は、喜多方を実践教育の場として長く訪れている筑波大学芸術学群の宮原ゼミ（クラブト領域）、原ゼミ（ビジュアルデザイン領域）と共同して進めていきます。テーマとして掲げられたのが「水場を作る、水場で遊ぶ」。小田付は元々、市が立ち、人や物や情報が集まったところから形成され、その通りの両脇には水路があり清流が流れていました。そんな小田付の成り立ちを背景に、人の集まる空間として「水」の要素を取り入れながら蔵座敷と周辺の整備を進め、今後の活用を地域のみなさんと一緒に考えるプロジェクトです。

スケジュール 南町2850プロジェクト

そうじ大作戦！ 7月31日(水)、8月1日(木)

内 容：建物の清掃、ゴミ捨て、修繕 10:00
 場 所：南町 2850 番地 ～ 16:00
 募 集：20 名
 協 力：筑波大学 宮原ゼミ、原ゼミ



水場大作戦！ 8月29日(木)、8月30日(金)

内 容：簡易的な水場作りと将来的な水場のデザインを検討 9:30
 場 所：南町 2850 番地 ～ 18:00
 募 集：20 名
 協 力：筑波大学 宮原ゼミ、原ゼミ

市場大作戦！ 8月31日(土)

内 容：建物と周辺を使って、一日限りの「市」を開催！ 10:00
 場 所：南町 2850 番地 ～ 15:00
 協 力：筑波大学 宮原ゼミ、原ゼミ



お問合せ先 キタ美実行委員会 事務局
 TEL : 0241-23-5188 (担当 五十嵐)
 MAIL : contact@kitabi.jp
 H P : <https://kitabi.jp/>

協力



宮原克人
 漆芸家
 筑波大学准教授

堅実な漆の技術による漆器の他、公共スペースでの作品にも取り組む。会津・漆の芸術祭では第 1 回・第 3 回に参加。その場の魅力を引き出し空間と作品が融合するインスタレーションが高い評価を得た。



原忠信
 ソーシャルデザイナー
 筑波大学准教授

米国と日本にて、Apple、Coca-Cola、PIXER などのブランド構築プロジェクトに携わる。近年は自作の籠を自転車で運びご飯を炊く「籠プロジェクト」や、漆器を雪山で使う「back to japan」など、体験をブランドエクイティの形成に結びつける方法について研究している。

参加者大募集！

それぞれの作戦でお手伝いをしてくれる参加者を募集しています。中学生以上で、「地域の活性化に協力したい！」「大学生と交流したい！」といった方、大募集です！無報酬のお手伝いとなります。そうじ・再生大作戦時には汚れて良い服装で！詳細はお問い合わせください。